

大雨による防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所 災害対策支部【注意体制（砂防）】

湯沢河川国道事務所では、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmに達し土砂災害が発生する恐れがあることから、7月5日21時10分に災害対策支部注意体制（砂防）を設置しました。

降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況(7月5日21時00分現在)

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量 20～21時
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	85mm	8mm
	熊ノ台	62mm	3mm
	生保内	62mm	2mm
	小先達	66mm	3mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	7月5日 21時10分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 畑山 作栄（内線351）